

2009年度

科目名	社会学		
担当教員	山口 暁		
配当	教育3	コード	24520
開期	通年	講時	火曜日4限
単位数	4		
授業テーマ	「社会学的なものの見方、考え方」と「社会と人間」の関係について理解すること		
目的と概要	一般教養として学ぶ人にも、社会福祉を目指す人にも必要な基礎教養として「社会の意味、その中で現実には生きている個人(=自己)、家族、これらを取り囲む地域社会の意味と役割の相互関連性、更には現代社会特有の社会問題」について、基本的な概念と内容の理解。		
成績評価法	授業への参加度(特に、時間内レポートの評価)課題レポート及び期末テストを含む総合評価		
テキスト	使用しない		
参考書	三訂版・社会福祉養成講座「社会学」 中央法規 「バーガーの社会学」 バーガー&バーガー 学研 「につぼん部落」 きだみのる 岩波新書		
履修に当たっての注意・助言			
講義計画			
(前期)	(後期)		
1. 現代社会の特質	16. 地域社会、都市と農村		
2. 現代社会と個人の位置づけ	17. 都市化、過疎化の問題と地域社会		
3. 社会的存在としての人間	18. 地域社会の社会集団と組織		
4. パーソナリティと社会化 (パーソナリティの捉え方-社会的に)	19. 地域社会と福祉 (ネットワークとソーシャルサポート)		
5. パーソナリティに関連する諸要因について (特に文化・社会・経験・集団について)	20. 精神障害者と地域問題		
6. 自己の起源と社会化(養育されるということ)	21. 社会構造(人口と社会構成)		
7. クーリーとミードの「自己」概念	22. 社会階級と社会構成		
8. 家族の定義	23. 生活の質とライフスタイル(豊かさと生活の質)		
9. 歴史の中の家族	24. 組織と官僚制		
10. 構造と形態	25. ジェンダー		
11. 家族の定義	26. 社会変動と変動要因		
12. 現代家族の変容	27. 現代社会と社会変動		
13. 家族と地域社会	28. 情報化と国際化		
14. 社会保障・社会福祉と家族	29. 現代社会における社会問題(1)		
15. 精神障害者と家族	30. 現代社会における社会問題(2)		
以上は一応の目安です。実際の時間数に応じて前後関連項目を関係づけて講義することもあります。			